



216

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年6月23日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

ひめゆり資料館 初の戦後生まれ館長の苦悩

23日(日)＝1、3面

今週は「ひめゆり平和祈念資料館」の普天間朝佳（ちょうけい）館長＝写真＝が主人公です。

資料館は「ひめゆりの塔」と同じ敷地内にあります。1989年の開館後、代々、元ひめゆり学徒らが館長を務めてきました。

しかし館内を案内する元ひめゆりの高齢化が進み、館長

も戦後世代に委ねられました。普天間さんは「若い世代にもっと知ってもらいたい」と館内展示のリニューアルをしますが、新型コロナウイルス禍により、入館者数は8割以上の減少。危機感を覚えた資料館はXで寄付を求めたところ、1億円以上も集まりました。

ほっとひと安心したのです

が、沖縄の現状、将来を思うと不安はつきません。

なくならない米軍基地、自衛隊の増強、台湾海峡の緊張……そんな今だからこそ、かつての沖縄戦で何があったか、その実態を知るべきだと普天間さんは訴えます。



迫る



変わる津波の情報発信

23日(日)＝総合面

津波に関する情報発信の方法が変わります。

近い将来に発生が予想される南海トラフ地震などの大規模地震では、津波警報が長時間続く可能性があることから、気象庁は危険な

場所に戻らず避難を続けてもらうため、発信のあり方を見直すことを決めました。

今後は、どのような呼びかけになるのでしょうか。記者が詳しく解説します。



特集 **ワイド**



『待ち活』のススメ

25日(火) 2面

韓国の男性アーティストや俳優のファンは「推しの入隊」を避けて通れません。世界的な人気音楽グループ「BTS」の最年長メンバー、ジンさん（31）も陸軍での1年半の兵役を12日に終え、活動を再開しました。

除隊まで、ファンはどのように過ごすのでしょうか。「待ち活」33 KPOP 推しが兵役から戻るまでにしたこと」（徳間書店）の著書があるライター、間木まきさん 写真に聞きました。

そこ が聞きたい

姫路市教育長になった久保田智子さん

23日(日)＝くらしナビ面

TBSのアナウンサーや記者として活躍した久保田智子さん＝写真＝（47）が4月、兵庫県姫路市の教育長に就任しました。テレビの世界から50万都市の教育行政トップへの転身です。就任時

には「子どもが主語になる学校作り」を掲げましたが、子育て中でもある久保田さんは、そこにどんな思いを込めたのでしょうか。インタビューで話を聞きました。



毎日新聞 (甲斐有紗)

夏休みが近づき、読書感想文が気になる。読書感想文の書き方についてお話を聞きたい。読書感想文指導のベテラン・博田かおり先生が子どもをつまみずきポイントなどを紹介します。ぜひご視聴ください。



竹橋の窓から 編集後記

